

施設評価シート（中学校）

114

（平成21年度事業）

施設名	備前市立伊里中学校	問合先	担当課(室)	教育総務課
			職・氏名	課長代理・入江章行
			電話	0869-64-1802
所在地	備前市麻生那1160番地	所属長職・氏名	課長・竹中史朗	
		このシート作成に要した時間		

根拠法令等	名称	学校教育法第1条、2条、20条、45条ほか		
総合計画上の位置付け	基本目標	03 地域文化と人が輝くまちづくり	基本施策	01 未来を支える人材を育むまちづくり
	施策	02 小・中学校	事務事業名	04 中学校管理運営事業

対象	（この施設運営によりサービスを受けるのは誰か？） 市立中学校生徒		
目的・意図する成果	（この施設運営によってどのような状態を目指しているのか？） 中学校において、地域や学校の実態、生徒の発達段階や特性を生かすよう考慮して編成した教育課程を達成できるように管理運営を行います。		
施設内容	施設内容	規模	建設年月
	校舎 7,358㎡	鉄筋コンクリート造4階建 7,208㎡	昭和54年3月
規模	普通教室 7室 465㎡	鉄骨造 150㎡	昭和58年8月
	特別教室 22室 2,736㎡		
建設年月	屋内運動場 1,507㎡	鉄骨造 1,507㎡	昭和57年2月
管理運営方法	<input type="radio"/> 一部委託 <input checked="" type="radio"/> すべて直営 （一部委託の内容）		

経費	年度	平成19年度実績		平成20年度実績		平成21年度実績		単位
		正規職員	臨時職員	正規職員	臨時職員	正規職員	臨時職員	
人件費 (市費のみ)	正職員	0.0 人	0	0.0 人	0	0.0 人	0	人/千円
	臨時職員	1.0 人	2,562	1.0 人	2,607	1.0 人	2,558	人/千円
	非常勤	0.0 人	0	1.0 人	1,090	0.3 人	767	人/千円
	維持補修費		3,696		3,643		3,291	千円
	物件費		6,162		5,785		8,330	千円
	補助費		0		0		0	千円
	その他( )		2,945		2,912		452	千円
合計		<b>15,365</b>		<b>16,037</b>		<b>15,398</b>	千円	
財源	保育料・使用料・授業料等		154		27		32	千円
	一般財源		<b>15,211</b>		<b>16,010</b>		<b>15,366</b>	千円
園児・児童・生徒数			196		178		181	人
1人当たりコスト(一般財源)			77,607		89,944		84,895	円

園児・児童・生徒数の推移	(単位:人)									
	年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23(見込)	H24(見込)	H25(見込)	H26(見込)
	(1年)	58	67	56	59	60	57	54	46	54
	(2年)	71	58	65	56	59	60	57	54	46
	(3年)	58	71	57	66	56	59	60	57	54
	(4年)									
	(5年)									
	(6年)									
計	187	196	178	181	175	176	171	157	154	

平成22年度の状況及び管理運営の改善案	生徒数は減少傾向である。旧県立高校の施設のため広大な敷地や建物を有しており、今後維持管理費に経費がかかる恐れがある。日常点検の励行など、引き続き節減努力をしている。
---------------------	--

施設修繕・大規模改修費用(今後5年間:平成23年度から平成27年度)					
毎年年経的に必要な修繕費	内容	金額(千円)	今後5年間に必要となる大規模改修費	内容	金額(千円)
		施設・設備・機器等修繕料		750	
				屋体耐震補強	74,278

総合コメント	生徒数は、減少傾向にある。経常経費である施設管理費の削減については、職員へ削減意識が浸透し、節減努力により年度間のばらつきもあるが、一定の効果は上がってきている。今後も光熱水費使用量の管理、正規職員の退職不補充・臨時職員の切替など、経費削減の努力を継続していく必要がある。生徒数は減少傾向にあり、将来の備前市全体の中学校のあるべき姿について、学校教育や地域における役割、財政面など、全市的見地に立って多方面から検討する必要がある。
--------	---